

## 感染リスクが高まる 5つの場面を知りましょう

### 場面① 飲酒を伴う懇親会など

・飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍り、大きな声になりやすい。

・特に敷居などで区切られた狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。

・また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

・長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて感染リスクが高まる。

・大人数（例えば5人以上）の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



### 場面③ マスクなしでの会話

・マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。

・マスクなしでの感染例として、昼カラオケなどでの事例が確認されている。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



### 場面④ 狭い空間での共同生活

・狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。



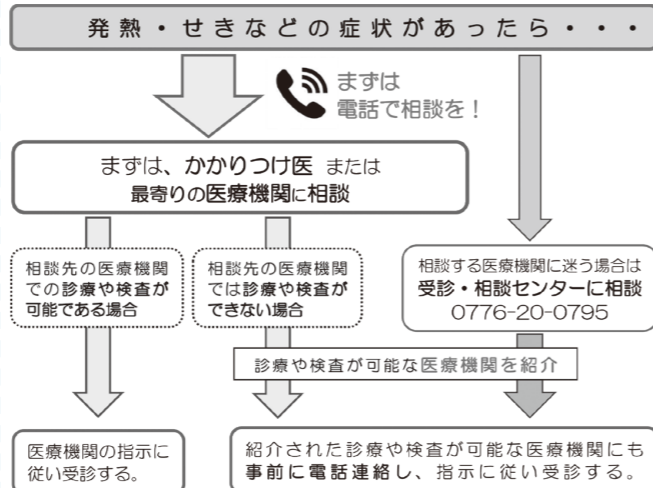
### 場面⑤ 居場所の切り替わり

・仕事での休憩時間に入った時など居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により感染リスクが高まることもある。

・休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



## 発熱などの症状が出た場合の医療機関のかかり方



#### 【注意事項】

- ★ 受診の際は、必ずマスクを着用しましょう。
- ★ 土曜・日曜や祝日、診療時間外では十分な対応ができないこともあります。平日の診療時間内の相談や行動を心がけてください。（緊急時を除く）
- ★ 発症当日の受診は検査結果が正確にでないことがあるため、翌日の受診をおすすめしたり、医師の判断により検査を行わないことがありますので、ご理解ください。

## 新型コロナウイルスワクチン接種事業 実施本部を設置しました

令和3年1月25日（月）に新型コロナウイルスワクチン接種事業実施本部を設置し、翌26日（火）に第1回目の本部会議を開催しました。

冒頭、本部長の中山副市長が、「1人でも多くの方が安心して接種してもらえるよう万全の体制で準備を進めたい」と挨拶し、その後、担当者から、ワクチン接種事業の概要や今後のスケジュールについての説明があり、情報を共有しました。

現時点では、国からの情報が流動的であり、市民の皆さんに提供できる情報も限られていますが、国が示す接種スケジュールに対応できるよう準備を進めてまいります。

#### 【今後のスケジュール】

まずは、4月から開始予定の高齢者の接種に向け、準備を始めています。

- 円滑な接種実施のための体制整備
- 接種券の発送準備
- コールセンターの設置準備 など

適切な時期に接種していただけるように、最新の情報は市HPや行政チャンネルなどにて、随時お知らせしていきます。



1月末現在、全国的に新型コロナウイルスは依然として猛威を振るっており、第3波の真っ只中にあり、大都市を中心に緊急事態宣言が発出されるなど、未だ収束の兆しは見えていません。

福井県内においても、「感染拡大警報」が発令されており、市民の皆さま一人ひとりが、新型コロナウイルスに「うつらない」、そして「うつさない」ための行動の徹底をお願いいたします。

新型コロナウイルスが身近に存在していることを再度認識していただき、感染リスクを少しでも減らすため、県民行動指針の遵守、医療機関の適切な受診、感染リスクの高い場面の回避をお願いいたします。

## 県民行動指針抜粋

### 市民の皆さまへ

#### 1 マスク着用などの基本的な習慣を

- マスクの着用を徹底する。
- ソーシャルディスタンスを保つ。
- 帰宅後、食事前には手洗いをする。
- 緊急事態宣言の対象地域との不要不急の往來を控える。
- 他県訪問時は、訪問先の感染状況の把握と対策を徹底する。

#### 2 感染リスクを下げて

- 三つの密（密閉・密集・密接）を回避する。
- 感染リスクが高まる場面に注意する。
- 高齢者や基礎疾患のある人は、感染リスクの高い行動は慎重に判断する。
- 店舗利用時には、「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示を確認する。
- 接触確認アプリ（COCOA）を導入する。

#### 3 体調不良の場合は

- 検温などの体調確認を心がける。
- 発熱などの症状時は、かかりつけ医・最寄りの医療機関に電話で相談する。
- 体調不良の同居家族がいる場合には、生活空間を区分する。

### 事業者などの皆さまへ

#### 4 安心できる職場や店舗などに

- 感染拡大予防ガイドラインを遵守し、ステッカーを掲示する。
- 感染発生に備え、利用客の連絡先を記録する。
- 職場内において三つの密をつくらない。
- テレワークやシフト制の導入、出張はオンラインで代替するなど、働き方を見直す。

### 市民・事業者などの皆さまへ

#### 5 誹謗中傷や差別的行為をしない

- 感染者・濃厚接触者や医療従事者などに対する誹謗中傷や差別的行為をしない。

新型コロナウイルス感染症  
うつらない、うつさないために